

出張報告書

平成29年11月27日

職氏名 市議会議員 藤村 博美	用 務 「社会保障フォーラム」セミナー参加
期 間 平成 29年11月15日(水)～ 平成29年11月16日(木)	出張先 東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル(株)社会保険研究所

意見・調査事項

○ 11月15日(水)

12:45～ オリエンテーション

13:00～ 「健康経営と地方自治体」

尾形 裕也氏 (東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授)

14:00～ 討議

14:40～ 「児童虐待防止に地域はどう関わるか」

宮腰 泰子氏 (厚生労働省虐待防止対策推進室長)

石川 治江氏 (ケア・センターやわらぎ代表理事)

○ 15:40～ 討議

16:20～ 「厚生労働省の少子化対策と子育て支援」

吉田 学氏 (厚生労働省子ども家庭局局長)

17:20～ 討議

17:50～ 情報交換会

□ 11月16日(木)

10:00～ 「厚生労働行政と地方自治体～

地域包括ケアシステムと関連して」

谷口 茂 氏(厚生労働省厚生労働事務審議官)

11:00～ 討議

12:30～ 「地方財政の課題—分配モデルからの転換」

田中 秀明氏(明治大学政策研究大学院教授)

13:30～ 討議

14:10～ 取材の現場から

社会保険研究所グループ

受講の感想

「健康経営」については、従業員の健康の維持、管理が企業の生産性や収益の向上にいかに関がっているのか、詳細なデータをもとに説明があり、まずこういった知識を知っていかななくてはならない、また従業員の健康管理を戦略的に実践することで医療費の削減にもつながっていくということ、取り組みが必要であると感じました。

次に児童虐待と少子化対策と子育て支援について、年々増加をしている児童虐待防止のため、要保護児童対策地域協議会の機能強化を図っていくことが必要であること、本市としてどのように強化していけばよいのか、ポイントをいくつかいただくことができました。

また、地域包括ケアシステムについては、課題もその地域によって様々であるが、法改正により、自立支援、重度化防止に向けた取り組みが強化されること、本市としてもどのように強化していくのか検討すべき課題であると考えます。

その他地方財政の課題やそれぞれの取材の現場から見たことに対する報告や働き方改革についての説明がありました。大変参考になる資料で、今後の市政へ反映できるよう取り組んでまいりたいと思います。